

# 企業の技術を農業・畜産分野に 展開するためのポイント

## ～「農業界と経済界の連携による先端モデル農業確立実証プロジェクト」の3つ事例を通じて理解する～

- 日時■ 2017年 8月23日(水) 14:00～17:00
- 会場■ 企業研究会セミナールーム(東京・麹町)
- 講師■ ●あずさ監査法人 パブリックセクター本部  
マネージング・ディレクター 原誠氏
- (株)地球快適化インスティテュート  
アドバイザリーボード会議 議長 田中栄司氏
- (株)東芝 部品材料事業統括部 事業推進センター参事 高橋健氏
- (株)システムサプライ 代表取締役 門脇武一氏

### ◆ 開催にあたって

現在、国が進める成長戦略の柱のひとつに農業・畜産業の生産性拡大があります。その鍵となるのが経済界と農畜産業界の連携といわれており、現場の潜在ニーズをくみ取り、企業の技術シーズを活用して課題を解決することが重要だと考えられています。2014年から農林水産省による「農業界と経済界の連携による先端モデル農業確立実証プロジェクト」が進められており、本セミナーでは、プロジェクトの3つの事例について解説します。事例を通じて、自社の技術を農業展開する場合にどのような形で進めればよいかのヒントを得ていただく機会としてご活用ください。

《プログラムは裏面をご覧ください》

### ●受講料●1名(税込み、資料代含む)

|     |         |              |
|-----|---------|--------------|
| 正会員 | 30,240円 | 本体価格 28,000円 |
| 一般  | 32,400円 | 本体価格 30,000円 |

- 申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あてにFAXいただくか、当会ホームページからお申し込みください。後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。
- 申込書をFAXにてご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。
- 会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより【TOP】→【公開セミナー】→【よくあるご質問】をご参照下さい。
- お申込み後のキャンセルは原則としてお受けいたしかねますので、お申込者をご出席できない場合には、代理の方のご出席をお願い申し上げます。
- 最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきますことでもありますので、ご了承下さい。

一般社団法人企業研究会

担当：倉島 E-mail: kurashima@bri.or.jp  
〒102-0083  
東京都千代田区麹町 5-7-2 2F  
TEL 03-5215-3515 FAX 03-5215-0951

- \*当会HP (<https://www.bri.or.jp>) からお申し込みください。
- \*FAXでご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

|                                      |      |           |
|--------------------------------------|------|-----------|
| 171338 - 0110                        | ※    | 2017・8・23 |
| <b>申込書</b> 企業の技術を農業・畜産分野に展開するためのポイント |      |           |
| 会社名                                  | フリガナ |           |
| 住所                                   | 〒    |           |
| ご氏名                                  | フリガナ | 所属<br>役職  |
| TEL                                  |      | FAX       |
| E-mail                               |      |           |

# 企業の技術を農業・畜産分野に展開するためのポイント

～「農業界と経済界の連携による先端モデル農業確立実証プロジェクト」の3つ事例を通じて理解する～

8月23日(水)

● プログラム ●

14:00

## 1. 「農業界と経済界の連携による先端モデル農業確立実証プロジェクト」概要と企業による農業分野での連携における成功ポイント

講師：あずさ監査法人 パブリックセクター本部

マネージング・ディレクター 原誠氏

【講師紹介】 東京大学教育学部教育心理学科卒業後、長銀総合研究所に入所。その後、外資コンサルティングファームを経て現職。平成21年東京大学情報学環特任研究員、平成25年から立命館大学技術経営戦略研究センター客員教授などを務める。また現在、農業界と経済界の連携による先端モデル農業確立実証事業のプロジェクトリーダーを務める。

## 2. 「浄化還元型みらい畜産業コンソーシアム」

講師：地球快適化インスティテュート

アドバイザーボード会議 議長 田中栄司氏

【講師紹介】 1974年東京大学大学院合成化学専攻修士課程修了。1974年三菱化成工業株式会社入社、横浜研究所にてオレフィン重合触媒の研究を担当。1999年同理化研究所長、2004年三菱化学株式会社執行役員科学技術戦略室長を経て、2007年株式会社三菱ケミカルホールディングス執行役員就任。グループ基盤強化室でR&D及びIP分野を担当。2009年4月当社取締役副所長、2014年4月当社取締役所長兼アドバイザーボード会議議長に就任。2015年4月当社顧問兼アドバイザーボード会議議長、兼株式会社三菱ケミカルホールディングス顧問。

## 3. 「養豚牧場電解機能水システムコンソーシアム」

講師：(株)東芝 部品材料事業統括部 事業推進センター参事 高橋健氏

【講師紹介】 2002年東京工業大学大学院化学専攻修士課程修了。2002年株式会社東芝入社。表面伝導型電子放出素子ディスプレイなどの最新電子デバイスの開発を担当。2014年より部品材料事業統括部事業推進センターにて電解機能水生成装置の開発を担当。東芝独自の電解セル技術を用いた電解機能水生成装置を食品加工施設他に導入し、衛生管理レベル向上に取り組む。今回、本電解機能水システムの農畜産分野への適用を検討する。

## 4. 「圃場マネジメント高度化プロジェクト ～農業とICTの融合～」

1) 農業を起点とするソリューション

2) 圃場マネジメントの高度化

3) 課題と展望

講師：(株)システムサプライ 代表取締役 門脇武一氏

【講師紹介】 昭和24年4月24日北海道端野町（現 北見市）生まれ。慶応義塾大学経済学部卒業後、日本電気株式会社（NEC）にて、日本電信電話公（現NTT）電気通信研究所との共同研究に参画し、公共通信システムの研究開発に従事。1983年より情報技術の企画開発、(株)システムサプライを設立し、社長に就任。2002年に農業生産法人(株)イソップアグリシステム、2008年に(株)イソップフーズ、2012年に(株)ODCを設立し、社長に就任、現在に至る。

17:00